

第26回 男のゆうゆう塾講座アルバム(2024年度)

第9講座 日本史の中の埼玉県

日時 2024年11月9日(土) 9:00～12:00

会場 名細市民センター講座室1～2号室

講師 水口由紀子(埼玉県教育局学芸員)

司会 浅井敏雄

出席者 戸田、青山、斉藤、加藤、竹内、佐藤、富野、大島、栗原、神谷、仁科、石原、所、
(26名) 後藤浩、新井、藤牧、馬渕、後藤稔、浅井、一般(7名)

埼玉県の概要は、面積は全国で39位、人口は5位、県名の由来は埼玉郡埼玉という地名、埼玉県章は、「まが玉16個」、講演の内容は、縄文時代(入間や栃木の藤岡まで海だった)～弥生時代(行田市・熊谷市で稲作が)～古墳時代(さきたま古墳)～飛鳥・奈良・平安時代(武蔵国と下総国に属し県北に人口多し)～鎌倉・室町・戦国・北条、豊臣の時代まで、埼玉県がかかわった日本史の中の歴史をレジュメにそって淡々と説明してくれました。物静かな講師の話が印象的でした。



第26回 男のゆうゆう塾講座アルバム(2024年度)

第9講座 日本史の中の埼玉県

私達の年代の人はみんな歴史が好きで、学ぶことも好きです。塾員や一般参加者の方で、参考書を持参し先生の話聴きながらメモをとっている人もいました。先生の予定で少し時間の制約がありましたが、参加者から色々な質問と先生からの丁寧な回答があり、学生時代の「学び舎」を思い出しました。本日の講演、有難うございました。

